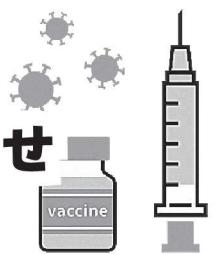




医療従事者等を除く皆さんへ

追加（3回目）接種のお知らせ

— 令和4年2月から始まります —



1 接種対象者

新型コロナワクチンの**追加接種（3回目接種）**を受けられる方は、

2回目の接種を終了した日から、原則8カ月以上経過した方です。

【接種券の送付時期】

令和4年1月から8カ月以上経過する方から順次お届けする予定です。

※現時点では18歳以上の方を対象としています

2 接種場所・接種方法

接種費用 無料

接種方法は、第1回、2回接種と同様に**「集団接種」と「個別接種」**の2つの方法で実施する計画をしています。詳しくは、第3回の接種券の発送時にお知らせする予定です。

【特に追加接種をおすすめする方】

- 高齢者、基礎疾患を有する方などの**「重症化リスクが高い方」**
- 重症化リスクが高い方の関係者・介助者（介護従事者等）などの**「重症化リスクが高い方との接触が多い方」**
- 医療従事者などの**「職業上の理由等によりウイルス曝露リスクが高い方」**



感染予防対策
を継続してい
ただくようお
願いします。



問い合わせ先

与謝野町コロナワクチン受付相談センター

☎ 43-2822 午前9時～午後5時（土日祝日および年末年始を除く）

新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報は、
厚生労働省ホームページ「新型コロナワクチンについて」
のページをご覧ください。

厚労省 コロナ ワクチン

検索



生徒の質問に答える山添町長

● 町長対話授業

高校卒業後も同級生の ネットワークを大切に

11月1日、宮津高校・宮津天橋高校宮津学舎において、8回目となる生徒と町長による対話授業を開催しました。

前半は「政治の道を志そうと思ったきっかけ」「町長の仕事やまちづくりについて」「高校生と共に創したいこと」について町長が講話しました。「町長の

仕事」は、地方自治法第147条等の規定に基づき行つておる、一つ一つの判断や決断がまちの未来に繋がることを意識しながら仕事をしていると説明。「まちづくりについて」は、スライドでホップ栽培事業など具体的な取り組みを紹介しながら、「歴史的経過を尊重しつつ未来を切り開いていく事業を実施していきたい」と事業への考えが伝えられました。講話の最後には、「夢と目標を持つ勇気をもってほしい」「高校卒業後も同級生とのネットワークを維持しまちづくりに参画してほしい」と生徒たちに2つのお願いをしました。

後半の質疑応答では、「丹後ちりめんをどのように守っていきたいか」「伝統産業や伝統行事を継承していきたいがどうすればよいか」など、まちづくりに関わる質問が多くあり、町長は参加した14人からの質問に一つ一つ丁寧に回答。生徒からは「大変参考になった」「もっと聞きたかった」との感想がありました。

最後に町長から生徒に、「地域を良くしていく活動を行ってもらえると嬉しい。その活動はフォローしていきたい」とメッセージが送されました。



540

人の夢が集まりました！

小中高生等が自らの夢の実現に向けてチャレンジする取り組みを応援する夢応援プロジェクト。10月29日に応募を締め切ったところ540人の夢が集まりました。集まった夢の中から3人の夢を紹介します。

小 学 生



全国
そろばん
選手権出場

くろだ みさき
黒田 光咲 さん（岩滝小学校）

夢を実現する取り組み

そろばんを購入して、そろばん
教室に通い始めた。

中 学 生



バレエが
上手に
なりたい

おおた あやこ
太田 紗子 さん（江陽中学校）

夢を実現する取り組み

レッスン用のトゥシューズやレ
オタードを購入して、たくさん
バレエの練習をする。

高 校 生



国境なき医
師団に入り
医療格差の
ない世界に

かがやさくら
加賀谷咲嘉 さん（共栄学園高校
バタビアコース）

夢を実現する取り組み

夏期講習に参加。医師免許をと
るために大学に進学し勉強す
る。